

2018年5月21日
エー・シー・エス債権管理回収株式会社

アナリティクス専門カンファレンスでの講演について

2018年5月18日に行われた、SAS Institute Japan 株式会社(代表取締役社長:堀田 徹哉)が主催した国内最大級のアナリティクス専門カンファレンス「SAS FORUM JAPAN 2018」にて、代表取締役社長の木村 信之が、当社が取組みを進めている新たな債権回収ソリューション構築について講演しました。

<SAS FORUM JAPAN 2018 開催概要>

開催日時 : 2018年5月18日(金)10:00-18:00

会場 : グランドハイアット東京

開催内容 : AIやIoTなどの最新テクノロジーをベースとしたアナリティクスソリューションに加え、AI技術をSASプラットフォームに統合した先進事例や顧客事例などの紹介

サイトURL : <https://sasforum.jp/>

【当社の講演内容】

講演名	「AI・機械学習技術を活用した新たな債権回収ソリューション構築へ向けて」
講演概要	イオングループの一員として競争が激化するサービス業界において、より多くのデータを収集・管理できる分析基盤を構築、データ可視化やスコアリングモデル高度化など、データマネジメントソリューションの導入による回収行動の最適化を加速。将来的に、AI・機械学習技術を活用したリアルタイムな意思決定を行う債権回収自動化プロセスの構築と共に、イオングループのお客様のLTV向上も目指していく姿を紹介。

当社では、今後も独自の債権評価や回収プロセスを構築し、多くのステークホルダーの皆様にとって、より魅力のある企業となるため、努力を続けてまいります。

<フォーラム会場の様子>



以上